

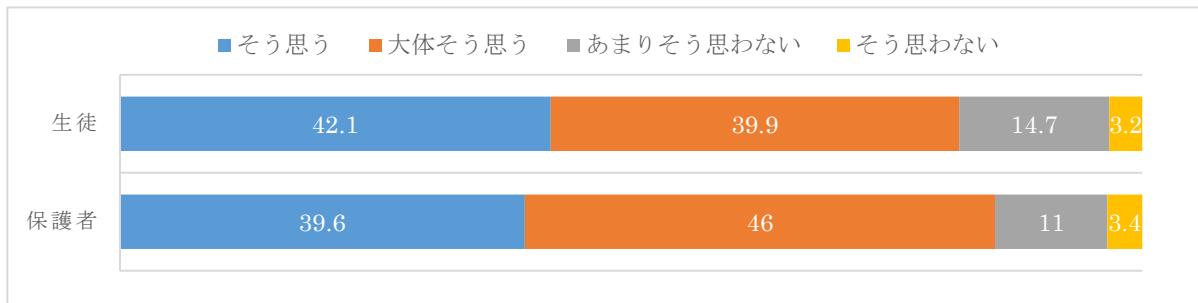
令和3年度 生活アンケート（前期）結果分析

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
朝食を毎日食べている。	78.9%	12.1%	6.2%	2.8%
毎日よく眠れている。	35.2%	44.3%	16.7%	3.8%
夢や目標を持って生活できている。	28.6%	41.1%	23.6%	6.7%
自分には良いところがあると思っている。	25.2%	47.3%	22.1%	5.4%
学校に行くのは楽しい。	42.1%	39.9%	14.7%	3.2%
クラス内で気になることがある。	7.6%	9.7%	38.6%	44.1%
自分のことを理解してくれる友達がいる。	58.7%	35.0%	4.3%	2.0%
思ったことをきちんと人に伝えられている。	32.2%	49.1%	15.1%	3.6%
嫌なことがあると我慢してしまうことが多い。	15.1%	30.4%	39.1%	15.3%
最近わけもなくイライラしてしまうことがある。	5.5%	13.2%	37.4%	43.9%
授業には集中して取り組んでいる。	31.6%	56.0%	10.8%	1.6%
授業中、さらに話し合いや発表の機会が増えると良いと思う。	36.2%	41.0%	18.5%	4.2%
授業中、さらにタブレット活用の機会が増えると良いと思う。	39.6%	38.2%	16.4%	5.9%
将来について不安なことやわからないことがある。	14.5%	35.2%	36.2%	14.1%
将来について家人とよく話をする。	21.2%	29.3%	38.4%	11.1%
学校での出来事について家人とよく話をする。	36.6%	32.0%	22.5%	8.9%
家人は自分のことを理解してくれている。	50.7%	36.7%	9.3%	3.2%
家のことで心配なことや不安なことがある。	6.3%	9.9%	30.1%	53.7%
目上の人に対する挨拶や言葉遣いに気を付けている。	47.6%	44.5%	6.3%	1.6%
地域や社会の出来事に关心を持っている方だと思う。	16.5%	46.6%	27.4%	9.5%

※以下に、保護者アンケートとの比較・コロナ禍以前と以後との比較をしています。

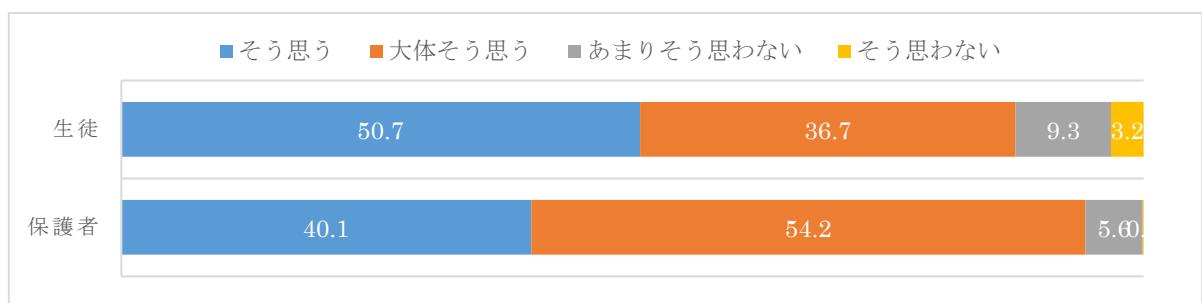
生徒⑤「学校に行くのは楽しい。」

保護者「子どもは学校に行くのを楽しみにしている。」



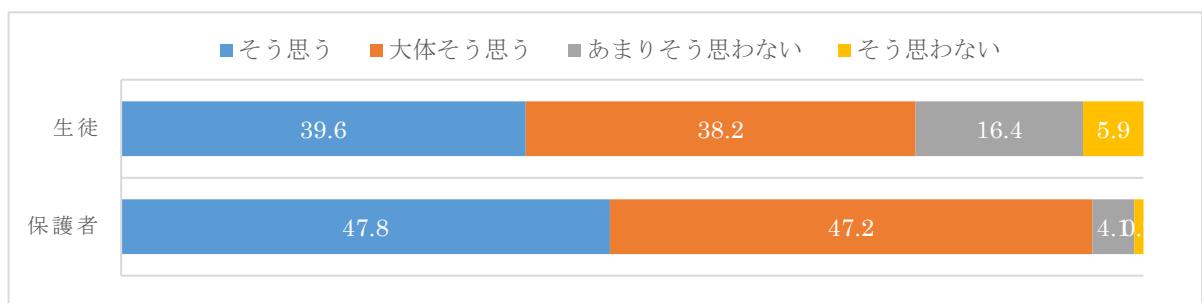
生徒⑩「家の人は自分のことを理解してくれている。」

保護者「家庭では子どもの表情や生活を確認し、会話ができている。」



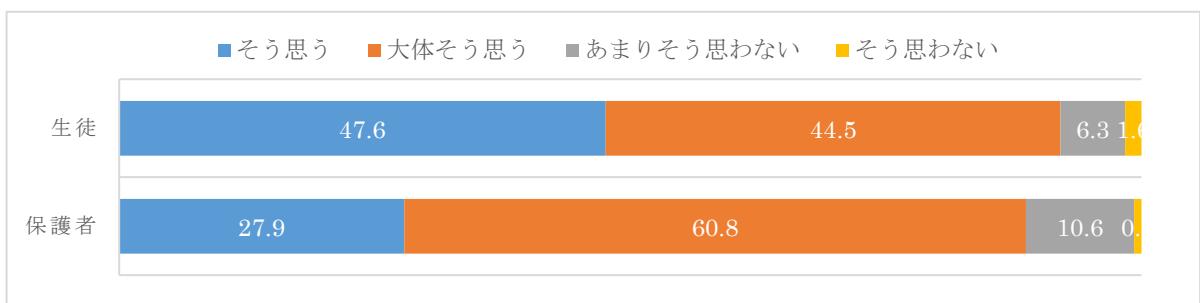
生徒⑬「授業中、さらにタブレット活用の機会が増えると良いと思う。」

保護者「今後、子どもが学校でパソコンやタブレット、スマホ等を活用していくことを前向きにとらえている。」



生徒⑯「目上の人に対する挨拶や言葉遣いに気を付けている。」

保護者「子どもは礼儀正しく行動ができている。」

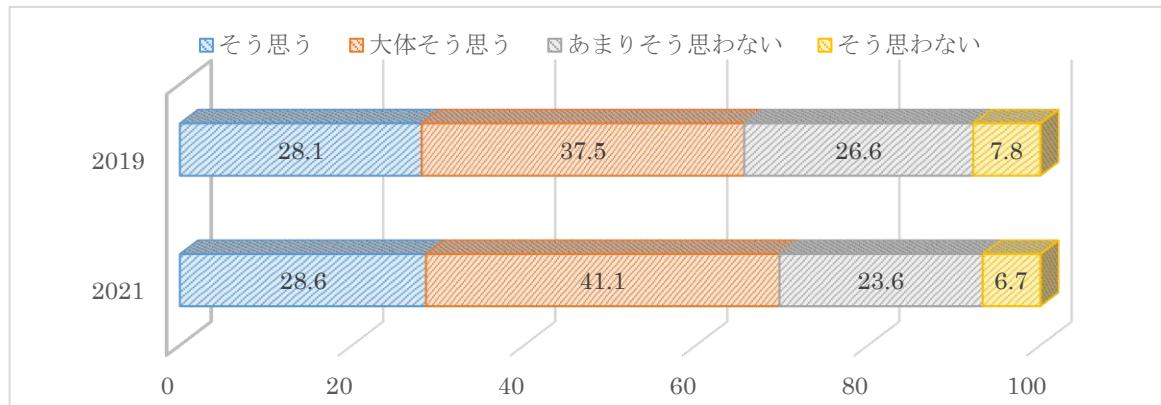


学校へ通う生徒のみなさんのことを、保護者の方は概ねよく見てご理解くださっていることが、上2つのグラフからは読み取れます。

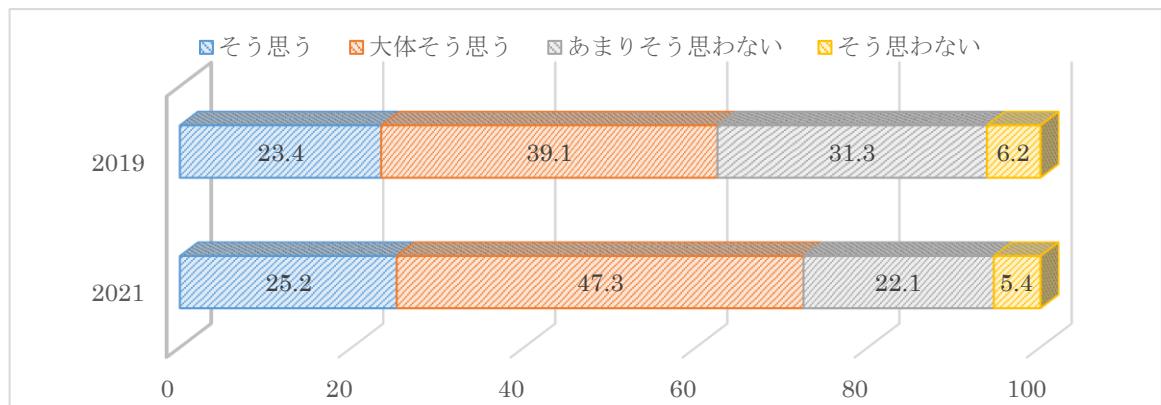
ICT活用に関しては、保護者の方の方が進んだ考え方をお持ちのようで、これは少し意外でした。

礼儀については、生徒のみなさんが思うよりも、厳しい目で見られているようですね。

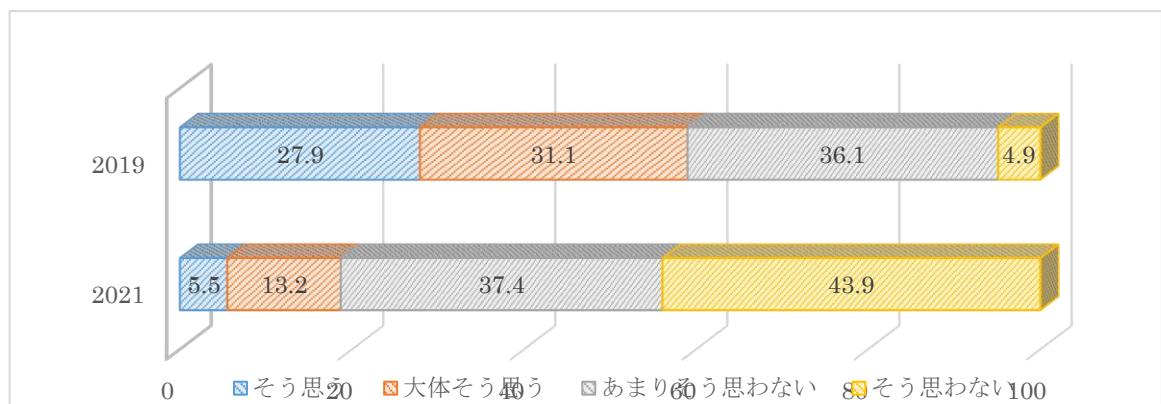
生徒③「夢や目標を持って生活できている。」



生徒④「自分には良いところがあると思っている。」



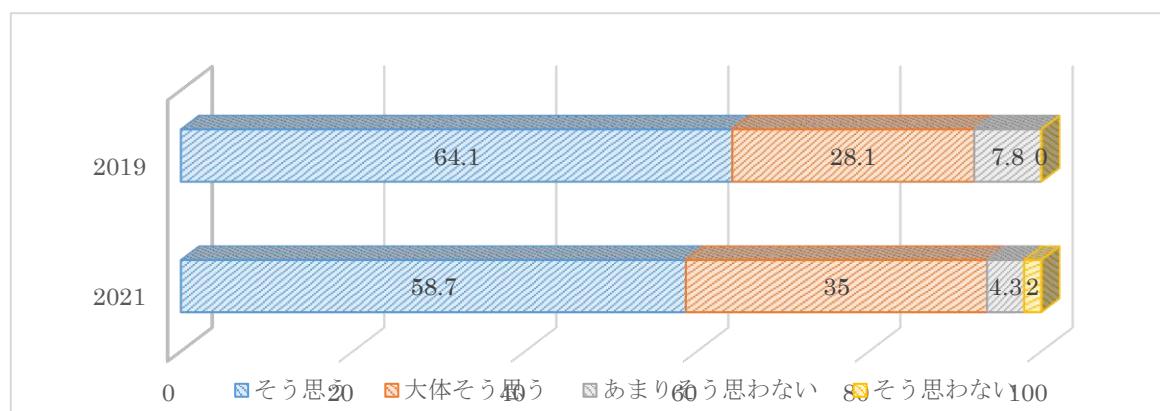
生徒⑩「最近わけもなくイライラしてしまうことがある。」



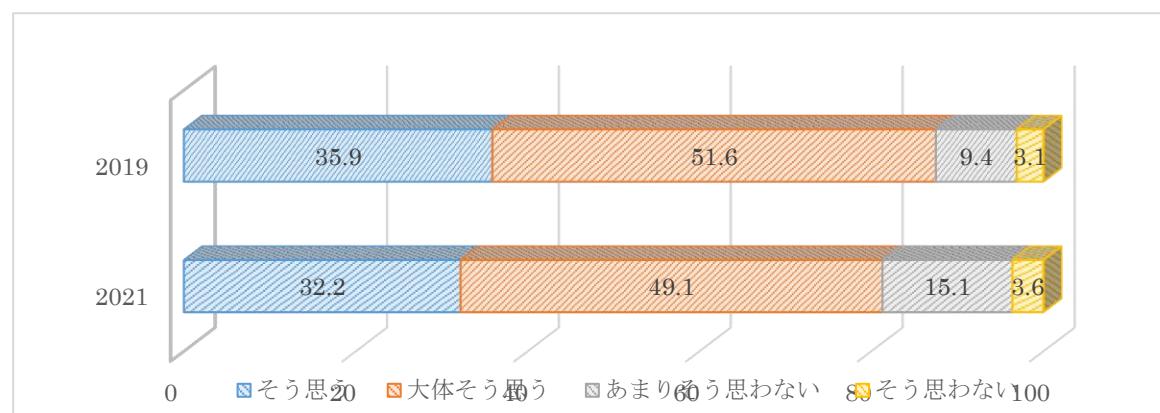
これらの項目を比較する限り、コロナ禍以前よりも、前向きで自分のことを肯定的に捉えている人が増えていることがわかります。

在籍している生徒のメンバーは毎年変わりますから、一概には言えませんが、少なくとも学校全体の雰囲気はコロナに負けていないことは確かだと思います。

生徒⑦「自分のことを理解してくれる友達がいる。」



生徒⑧「思ったことをきちんと人に伝えられている。」



コロナ禍で人ととの距離を取らざるを得ないからなのかもしれません、友達関係に関する質問項目では、思ったことがあまりうまく伝えられていない人が増え、分かり合えている実感は少し減少しています。

しかし、学校の一年はまだ半分終わったばかり。残りの半年間でたくさん話してたくさん交流し、良い人間関係が築けるとよいと思っています。